

塩谷都市医師会だより

Contents

- 第62回定時総会
 県北三都市医師会講演会
 平成21年度第1回役員会報告
 特別寄稿 国際医療福祉大学塩谷病院の船出に際して

社団法人 塩谷都市医師会
 広報委員会

〒329-1312

さくら市桜野1319番地3

さくら市氏家保健センター内

TEL 028(682)3518

FAX 028(682)5760

社団法人塩谷都市医師会第62回定時総会



社団法人塩谷都市医師会の第62回定時総会が、4月4日(土)午後5時30分から、さくら市氏家保健センター集団指導室において開催された。当日は28名の出席者と46名の委任状出席者の計74名で会員数95名の過半数の出席で定時総会が成立した。定款により選出された大草議長により議事の進行が行われた。

冒頭、尾形会長は塩谷総合病院の経営移譲問題によって加速した地域医療の崩壊と医師会の一年間の取り組みについて言及し、4月1日より新たに再出発した国際医療福祉大学塩谷病院との協働と今年の医師会の課題と取り組む事業について説明した。

第1号議案 平成20年度塩谷都市医師会事業報告並びに収支決算の承認を求める件

平成20年度の会務報告が川原事務長から行われ審議された。決算に関しては西会計担当理事の説明に続いて池田監事から帳簿証券がすべて適正である旨の報告があり、全員の賛成を得て可決された。

第2号議案 平成21年度塩谷都市医師会事業計画並びに収支予算の承認を求める件

西理事より説明があり、全員賛成で可決された。

第3号議案 会館建設準備積立取崩の承認を求める件

尾形会長より会費を値上げせず現在の事業を継続するのは、困難である旨が説明された。会員から会館建設準備積立の残高についての質問があったが、全員賛成で可決された。

その他として、出席会員から日本医師会年金に関する質問とレセプトオンライン化についての質問があった。

本年度の主な事業は7月に地域医療シンポジウムと11月に市民公開講座(共に会場は矢板市)が予定されている。広報活動では「塩谷都市医師会リレーコラム 養生のススメ」(毎月2市2町の広報誌に連載)と「健康かわら版」の発行(健康情報と在宅当番医と休日夜間こども診療室を記載)が継続されることになる。

総会終了後、恒例の懇親会がさくら市のNIWAで行われた。



左：大草尚議長

右：高橋雄二副議長

塩谷都市医師会ホームページ/メール	広報委員会編集部	医師会事務局
URL http://www.tochigi-med.or.jp/shioya/ メール shioya@tochigi-med.or.jp	岡 一雄 r2d2@msh.biglobe.ne.jp 尾形新一郎 ogata@o-ga-ta.or.jp	桑川 shioya@triton.ocn.ne.jp 坂和 sakawa@e-shioya.jp

平成 21 年度第 1 回役員会報告

平成 21 年 5 月 11 日 (月) 午後 6 時 30 分よりさくら市氏家保健センター集団指導室にて開催された。

出席者：尾形会長・山田副会長・阿久津副会長
西・後藤・軽部・佐藤・佐野・岡・半田
手塚・尾形新・池田・越井・江口(国際医療)・
桑川事務長



中央：江口国際医療福祉大学塩谷病院長

■議題 平成 21 年度事業計画について

担当の阿久津副会長から、7 月 11 日(土)午後 3 時から矢板市文化会館小ホールで行われる地域医療シンポジウムについて報告があった。

今回のテーマは「救急医療の現状と展望」で 4 月から経営が変わった国際医療大学塩谷病院の江口院長、黒須病院の手塚副院長、塩谷広域行政組合消防本部の榎さんにパネリストとして出席してもらう予定。

■議題 各種委員会事業計画について

今年の当番は矢板市のため、担当の山田副会長から、11 月 8 日(日)に矢板市文化会館大ホールで、糖尿病をテーマに順天堂大学医学部の河盛教授に講演をしていただくことなどが報告された。

(1) 保険委員会

(2) 研修委員会(学術部会)

例年通りの学術講習会の開催と今年から脳卒中予防講習会に代わって C K D 講習会が予定されていることが報告。(岡)

(3) 研修委員会(産業医部会)

例年通りの産業医講習会が開催される予定であることを報告。(阿久津)

(4) 介護保険委員会

介護保険の審査が 4 月から変更され、主治医意見書の重要性が増している。意見書の書き方などの講習会を予定したい。(後藤)

(5) 感染症対策委員会

新型インフルエンザ対策のため、県医師会の感染症委員会が開催されているが、ほとんど進んでいない状況。発熱外来も具体的にどこに設置するかも決まっていない。(軽部)

(6) 塩谷郡市医師会史委員会

着々と資料収集が進んでいる。(岡)

(7) 広報委員会

医師会だより、養生のススメ、健康かわら版の発行を続ける。(岡)

(8) 医療機能分化推進委員会

脳卒中対策事業を県北の大田原赤十字病院、県医師会塩原病院、藤井脳神経外科病院などと連携パスを使って連携を図る。

(阿久津副)

■議題 塩谷病院移譲とその後の経過について

国際医療福祉大学塩谷病院の江口院長から経営が変わった 4 月以降の外来と入院状況について詳細な報告があった。

3 月までに比較すると入院数や救急車受け入れなどが増加しているが、療養型のベッドなどもまだ十分に稼働していないとのことでした。

各理事から、勤務の先生方の専門等について知らせてほしい、顔の見える連携を構築するため交流会の開催を望むなどの意見が出された。江口院長は時間はかかるが、地域完結型の医療構築を目指したいと表明された。

(江口院長の特別寄稿参照)

送別会報告

第 2 回県北医師会講演会開催



第 2 回県北医師会講演会が 4 月 25 日（土）矢板市イースタンホテルにおいて開催された。この講演会は県北における医療連携や学术交流を目的として、那須郡市医師会、南那須医師会、本医師会が一昨年から行っているもので、今回は「高血圧治療の実際」SH2009 の改定を踏まえて」という



高血圧内科教授の木村健二郎先生の講演があった。木村先生による腎保護を見据えた最新の高血

圧治療の話の後、活発な質疑が行われた。講演終了後には情報交換会が開かれ、普段はあまり顔を合わせる事のない 3 医師会のメンバーが交流を深めた。



川原事務長 長い間ご苦労さまでした

長い間、塩谷郡市医師会の事務長を務められた川原一太事務長が 4 月 30 日で退職されました。

川原事務長は平成 11 年 12 月 1 日から約 10 年間医師会の事務長を務められました。前任者の事務長が急病のため、引き継ぎもなく、事務長に就任しました。

黒須前会長、尾形現会長の下で、平成 11 年 1 月の医師会ホームページ開設、平成 15 年からは医療機能分化事業、平成 17 年からは市民公開講座、平成 19 年からは地域医療シンポジウムなど医師会の事業が活発になる中、裏方の事務局として支えてきました。川原事務長、長い間ご苦労さまでした。

退職後は奥さまと二人で旅行する予定とのことで、前回のサッカーワールドカップドイツ大会に続き、次回の南アフリカ大会見学ツアーも計画している（？）とのことです。後任の事務長には桑川事務次長が就任しました。

川原事務長の退職パーティーは 4 月 30 日に宇都宮東武ホテルグランデで開かれ、会員 24 名が参加しました。

塩谷・南那須地域産業保健センターの小野崎千鶴子保健師も退職されることになり、後任の大岩美和看護師の歓送迎会も兼ねたパーティーとなりました。



特 別 寄 稿

国際医療福祉大学塩谷病院の
船出に際して

病院長 江口 光興

塩谷病院は地域の皆さま、医師会の先生方、行政の方々の大きな期待を背に受けて国際医療福祉大学の附属病院として、新しく出発いたしました。開院に到るまでには塩谷郡市医師会の先生方の並々ならぬご尽力があり、ここに改めて感謝申し上げます。

今後、当院が発展するにはこの地域の方々のニーズを如何に満足させられるかにかかっていると考えます。もとより、地域医療の発展は病院と診療所の緊密な連携のもとに成立するものであります。塩谷病院は、微力ながら、この地域の基幹病院として役目を果たす所存です。

基幹病院の役目は、診療所として役割を分担して、重症患者の入院治療、高度の設備を駆使しての診断、専門的医療、二次救急医療などがあげられると思います。このような業務をこなしてこそ、地域の住民や診療所の先生方の信頼を得ることができ、病院の発展が約束されるものと思います。

このような目標を視野に入れて、現状を見つめると、銚子市立総合病院、そのほかの地方病院の例を出すまでもなく、医療従事者の不足は解消されておりません。

地方の医科大学（栃木では、自治医科大学、獨協医科大学）も例外ではありません。十分な医師がいれば、目標達成には時間がかからないと思いま

すが、一度崩壊にむかったものを再生するには大きな努力と、時間が必要かと存じます。

現在のところ地域住民の方々は「塩谷病院が閉鎖にならずによかった」と、ホッとしていると伺っています。

しかし、早晚、要望は増大していくものと覚悟しております。多少の時間を頂きながら、目標を見据えて着実に要望をかなえる所存です。病診連携しながら、地域住民の方々が住みやすい地域を構築するために、今後ともご指導よろしくお願い申し上げます。

平成 21 年度塩谷郡市医師会年間予定表

平成 21 年

4月 4日（土）第 62 回定時総会

4月 13日（月）総務会

4月 25日（月）県北三郡市医師会講演会
矢板イースタンホテル

5月 11日（月）第 1 回役員会

6月 8日（月）総務会

7月 11日（土）地域医療シンポジウム

7月 24日（金）納涼会

or31日（金）（高根沢医師団）

9月 7日（月）第 2 回役員会

10月 5日（月）総務会

11月 8日（日）公開講座

12月 7日（月）第 3 回役員会

平成 22 年

1月 22日（金）新年会

or29日（金）（さくら市医師団）

2月 8日（月）第 4 回役員会

3月 8日（月）第 5 回役員会

会長選挙告示

4月 10日（土）第 63 回定時総会